

令和3年度小中一貫教育推進計画書

中学校区名	横路中学校区
代表者所属校 校長氏名	横路小学校 藤村 佳令

1 目指す児童生徒像

- 時間を守る子ども
- そうじができる子ども
- あいさつ・返事ができる子ども
- 自ら学ぶことができる子ども

2 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資質・能力 設定した	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等	
	知識・技能	論理的思考力	主体性	共感力
後期	・学んだ知識や技能を、既習内容と関連付けて構造化し、それを活用して、課題解決している。	・様々な情報を、批判的・多面的に見て取捨選択し、根拠を基に、自分の意見を筋道立てて考えている。	・自分で課題を見付け、積極的に課題の解決に向かっている。 ・学んだことを、現在および未来の自己の生き方につなげて考え、目標を持って行動している。	・お互いのよさや違いを認め合い、よりよい関係を築いている。
中期	・新しい知識や技能を習得するとともに、それらを活用して、課題解決している。	・情報を、比較・分類・関連付けて考えたり、自分と他者との意見を比べたりして、自分の意見を相手に伝えるように、筋道立てて考えている。	・自分で課題を見付け、積極的に課題の解決に向かっている。 ・身近な人と積極的に関わり、学びを深めようとしている。	・自分と相手との違いを、受け入れている。
前期	・新しい知識や技能を習得している。	・情報を、比較・分類・関連付けて考え、自分の意見を順序立てて考えている。	・自分で課題を見付け、積極的に課題の解決に向かっている。 ・身近な人と積極的に関わろうとしている。	・相手が話す事柄をしっかりと聞いて理解したり、自分のよさや相手のよさに気付いたりしている。

3 研究主題と設定理由

(1) 研究主題

論理的思考力の育成

ー共感的人間関係を基盤とした「学び合い」のある授業づくりを通してー

- 「論理的思考力」 … 課題解決に向けて、既習の学習内容や知識・技能を活用し、筋道立てて考える力
- 「学び合い」 … 自分の考えを伝え、友達の考えを知る中で、自らの考えや集団の考えをよりよいものにする

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区には、次のような課題が見られる。

- 自分のよさを認めることができず、自分に自信をもてない児童生徒がいる。その結果、他者の心に寄り添うことができていない児童生徒がいる。
- 自分で課題を見付け、積極的に解決しようとする意欲が高まっていない児童生徒がいる。
- 自分で解釈・考察したことを、筋道立てて説明することを苦手とする児童生徒がいる。
- 課題解決に必要な情報を集め、基礎的・基本的な知識・技能とともに、課題を解決することを苦手とする児童生徒がいる。

〈児童生徒アンケート〉

令和2年度「学びのすすめ」アンケート	肯定的評価
・自分にはよいところがあります。	81%
・自分から課題を見付け、進んで課題を解決しようとチャレンジしています。	74%
・根拠を示しながら自分の考えを説明しています。	68%
・集めた情報を活用し、他者と協力して学ぶ中で、課題を解決したり、新たな発見をしたりすることができます。	83%

〈調査問題〉

・令和2年度算数科単元末テストにおける通過率80%以上の児童の割合	79%
・令和2年度定期試験の平均通過率	69%

4 研究内容

(1) 授業づくり部会

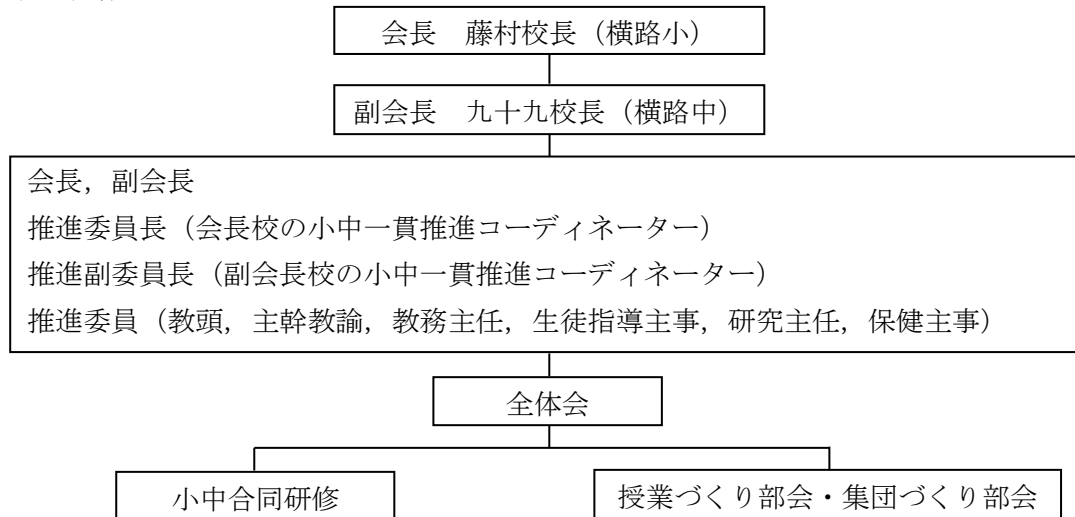
- カリキュラムマップを活用した教科横断的な授業の実践・検討
- 「横路中学校区授業モデル」の修正・活用と授業提案
  - ・児童生徒が「やってみたい」と思う課題設定の工夫
  - ・「学び合い」が生まれる仕掛け
  - ・振り返りの充実
- 学習規律「学びの五か条」の徹底

(2) 集団づくり部会

- 個性を認め合い、思いや考えを安心して表現できる集団をつくるための具体的な取組の交流
- 個性を認め合い、思いや考えを安心して表現できる集団をつくるための授業提案・見直し  
(特別活動・道徳科)
- 小中合同あいさつ運動
- 早寝・早起き・朝ご飯キャンペーン
- 不登校児童生徒へのサポート

5 推進体制

(1) 推進組織



(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業 (中→小, 小→中)

- ・算数科 (TT) 中学校から小学校第5・6学年へ
- ・総合的な学習の時間 (栄養教諭) 小学校から中学校へ

イ 小学校教科担任制等

- ・横路小学校 第3～6学年 (音楽科)
- ・横路小学校 第2・3・5学年 (書写)
- ・横路小学校 第4学年 (図画工作科)
- ・横路小学校 第5・6学年 (理科)

6 見込まれる成果及び検証方法

(1) 見込まれる成果

○学力の向上, 共感的人間関係の構築

〈調査問題〉

・令和3年度算数科単元末テストにおける通過率80%以上の児童の割合	85%
・令和3年度定期試験の平均通過率	75%

〈児童生徒アンケート〉

令和3年度「学びのすすめ」アンケート	肯定的評価
・自分にはよいところがあります。	85%
・自分から課題を見付け, 進んで課題を解決しようとチャレンジしています。	80%
・根拠を示しながら自分の考えを説明しています。	75%
・集めた情報を活用し, 他者と協力して学ぶ中で, 課題を解決したり, 新たな発見をしたりすることができます。	85%

(2) 検証方法

- 論理的思考力に関わる調査問題や各学校における単元末テストや定期試験等
- 児童生徒・教師「学びのすすめ」アンケート

7 推進計画

月 日	内 容
4 / 27 (火)	第1回小中全体会
6 / 14 (月) 6月下旬	学習指導案検討・協議会 (小学校) 「学びのすすめ」アンケート (小中一貫アンケート)
8 / 3 (火)	第2回小中全体会 学習指導案検討・協議会 (中学校)
10 / 29 (金)	小中一貫教育研究会
11月中旬	「学びのすすめ」アンケート (小中一貫アンケート)
2月上旬 2 / 28 (月)	「学びのすすめ」アンケート (小中一貫アンケート) 第3回小中全体会

8 その他

- 体育手帳および陸上 (短距離) に関する小中の連携
- 中学校合唱コンクール最優秀賞学級による小学校へのリモートでの発表 (11月)
- 横路中オープンスクール (1月)
- 広地区クリーン活動 (12月)
- 横路中学校入学説明会 (2月)
- 小中一貫だより「よころ」の発行